

自分にしかできない「売り込み方」を見つけましょう。そのために、まず自分自身を知ること、そして企業を知ることが重要です。自分のどの点が売り込めるのかを考えるとともに、志望する就職先によって、売り込み方を変える必要があります。たとえば「さわやかで明るい」という長所も、自分自身のエピソードを通じて伝えたいのか、好きな言葉やモットーをいうことで理解してもらおうのか、志望企業の職種や事業内容にどう生かせるかを語るのかなど、表現方法はいく通りにも広がります。



表現方法について

例えばマイナス面を聞かれた場合でもプラス面を示すことが大切です。まず、マイナス面を認め、その代わりにこういう利点があるという代案を出します。さらに、そのために何を学んできたのか、どんな努力をしたのかを加え、プラス面をさりげなく強調します。

表現方法チェック項目

- 質問の内容とかけ離れていませんか？
- 口先だけの代案になっていませんか？
- 抽象的になっていませんか？
- 選んだ答えに自信がありますか？
- 言いたいことが明確に伝えられますか？

プラス面の引き出し方とエピソードの作り方

長所や利点については、具体的に語れるものを選び、それをもとにプロットを作成しましょう。利点を語る時は、失敗や苦労話をまじえると好感度が増します。さらに、そこから得た教訓を仕事にどのように反映できるとするかという形で話を結ぶとよいでしょう。

エピソードの作り方

- タイトル(テーマに応じた分類)
- いつ
- どこで
- 登場人物
- どういうとき(背景・状況)
- どういうことがあった(経緯)
- どうなった(結末)
- なぜそうなったか(分析)
- どういう教訓を受け、学んだか(結論)
- いまどのように感じるか(感想)

具体的な事例を考える

- 自分自身のエピソードを考える
- 小説や映画などから言葉を引用する
- 身近な人との交際や会話から見つける
- 現在起こっている世の中の出来事から考える
- 結論を見つける

自己PRのテーマ例

- 自己実現の目的
- 就職する目的
- 就職の動機
- 就職へのスタンス
- 就きたい仕事
- 自分の可能性
- 就職の条件
- 生き方(人生設計)
- 志望動機(企業の特徴・業界での位置付け・企業の問題点と改善策・企業の魅力)

ワンポイント アドバイス

自己PRとは印象度を上げるために自分自身を表現することですが、採用する側の視点でみると入社の意志と意欲があることが前提となります。つまり、志望動機も自己PRの重要なテーマとなるわけです。業界研究や企業研究を十分にに行い、明確な動機づけをしましょう。

